

チオール基検出キット

Thiol Quantification Kit

1kit [T3981]

キット内容物

- DTNB (エルマン試薬)
- チオール標準物質 (N-アセチル-L-システイン)
- 溶解用バッファー

2 vials
2 vials
1 vial

内容量

計100検体分 (1検体当たり120 μ Lのバッファー使用)

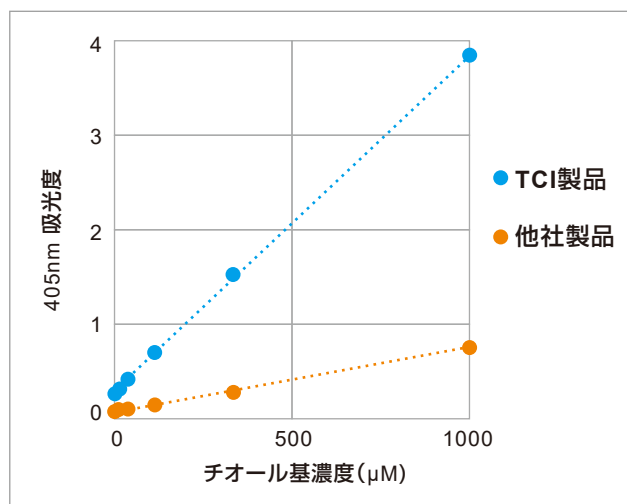
特長

- サンプルのチオール基を感度良く検出可能
- チオール基の検出には抗体ではなくエルマン試薬を用いるため、サンプルの生物種によらず検出可能
- エルマン試薬とチオール標準物質が2セットずつ含まれており、効率的に使用可能
- 反応後の生成物は可溶性で、412 nmに極大吸収波長を持つ
- チオール基の定量範囲は 10 - 1000 μ M



利用例

1. キット中のチオール標準物質バイアルを溶解用バッファーで溶解させる。
2. チオール基検出キット [T3981] 内のDTNBを溶解用バッファーで溶解させる。
3. ステップ1と2で準備した溶液を室温で10分間反応させ、405 nmの吸光度を測定する。



TCI製品は感度よくチオール基を検出することが可能

関連製品 5,5'-Dithiobis(2-nitrobenzoic Acid) (= DTNB) [for Determination of SH groups]

1g / 5g / 25g [D0944]

上記以外の分析試薬についてもお問合せください。各製品の詳細はTCIのウェブサイトでも ▶▶▶ [TCI 分析試薬](#)

東京化成工業株式会社

試薬製品について

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-1-21 第2中井ビル1階
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

スケールアップ、受託サービス (合成・開発・製造) について

□化成品営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

弊社製品取扱店

本誌掲載の化学品は試験・研究用のみ使用するものです。化学知識のある専門家以外の方のご使用はお避けください。品目や製品情報等、掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。内容の一部または全部の無断転載・複製はご遠慮ください。